

SONY

ACアダプター/チャージャー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠ **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いがたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

AC-VQ850

Sony Corporation © 2000 Printed in Japan

ℹ InfoLITHIUM TM ℒ SERIES

ℹ InfoLITHIUM TM M SERIES

AC-VQ850は次のようにお使いになれます

付属の電源コードはコンセントにつながます。カーバッテリーコード (DCC-VQ1) (別売り) は自動車内のシガレットライターソケットにつながます。(マイナスアース車専用)

- ソニー製リチウムイオンタイプのバッテリー-InfoLITHIUM (Mシリーズまたは Lシリーズ) の充電器として使う。
 - “インフォリチウム ”バッテリー使用時は以下の機能が働きます。
 - 急速充電
 - 充電終了、使用可能時間の時間表示
- 付属の接続コードを使い、ソニー製機器 (ビデオカメラ等) を動作させる。

<ul style="list-style-type: none">ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。 機器 (ビデオカメラ等) によっては使えないものもあります。お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。

InfoLITHIUM (インフォリチウム) バッテリーとは “インフォリチウム ”バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は “ インフォリチウム ” バッテリー対応です。 “ インフォリチウム ” バッテリーにはℹ InfoLITHIUM マークが付いています。InfoLITHIUM (インフォリチウム) はソニー株式会社の商標です。

使用可能時間表示についてのご注意 (必ずお読みください)
本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラで使用した場合の使用可能時間を表示します。

- “ インフォリチウム ” バッテリーを使用している
- お手持ちのビデオカメラが “ インフォリチウム ” 対応機種である

お手持ちのバッテリーにℹ InfoLITHIUM マークが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書で “ インフォリチウム ” 対応機種かどうかご確認ください。

以下の機種はインフォリチウム対応ですが、本機の使用可能時間表示には対応しておりません。ご注意ください。DCR-TRV7 / DCR-SC100 CCD-TR12 / CCD-TR555 / CCD-TR3300 / CCD-TRV71 / CCD-TRV91 / CCD-TRV92 / CCD-TRV101 / CCD-TRV201 / CCD-SC55 / CCD-SC65 GV-A100 / GV-A700

複数の “ インフォリチウム ” 対応のビデオカメラをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていたビデオカメラでの使用時間を表示します。



この純正マークは、ソニー (株) のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表すマークです。ソニー (株) のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

ℹ Sony online http://www.world.sony.com/
「Sony online」は、インターネット上のソニーのレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。
この説明書は再生紙を使用しています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● 東京(03)5448-3311 ● 名古屋(052)232-2611 ● 大阪(06)6539-5111

使用上のご注意

充電について

- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかり取り付けてください。

<p>充電するときの温度</p> <p>室温が0 ～40 の範囲で充電できますが、電池の性能を十分に発揮させるためには、10 ～30 での充電をおすすめします。また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。</p>
--

置いてはいけない場所
使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
 - 炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所、熱器具の近く
 - 変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
 - 海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

使用について

- 強力な電波を出ところや放射線のある場所で使わないでください。ビデオカメラが正しく録画・再生できないことがあります。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、24時間以内に本機からバッテリーを取りはずしてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 本機はコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- 本機や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 本機を海外旅行者用の「電子式変圧器」などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 使用後は必ず電源コードをコンセントから抜いておいてください。抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

カーバッテリーコード (DCC-VQ1) (別売り) 使用について

- 本機は12Vまたは24Vバッテリー使用の自動車専用です。
- 自動車には、マイナスアースの車とプラスアースの車とがあります。本機はマイナスアース車専用です。
- 自動車のエンジンをかけたままでお使いください。エンジン停止の状態で使いますと、自動車のバッテリーが使用できなくなることがあります。
- 使用後は必ずカーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜いておいてください。抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装をいためたりすることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

故障かな？と思ったら

- ビデオカメラが動作しない
 - 電源プラグがコンセントから外れている。
 - カーバッテリーコード (DCC-VQ1) (別売り) がシガレットライターソケットから外れている。
 - コンセント、シガレットライターソケットに差し込む。接続コードを正しく接続していない。
 - 正しくつなく。
 - モード切替えスイッチが「充電」になっている。
 - 「ビデオカメラ」にする。
 - バッテリーの充電が行われない
 - モード切替えスイッチが「ビデオカメラ」になっている。
 - 「充電」にする。
 - バッテリーの残量が充分あるので電源がすぐ切れる
 - もう一度満充電する。残量が正しく表示されます。
 - 表示切替えが行われない。(「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。)
 - 実用充電時間が表示されない。
 - 実用充電完了後は実用充電時間の表示はされません。満充電時間が表示されない。
 - 満充電完了後は満充電時間の表示はされません。
 - 満充電時間が表示されない。
 - 充電ランプが点滅し、表示窓に “ 充電異常 ” と表示される
 - 直射日光の当たる場所など、温度の高い場所で充電すると、機器保護のため充電を停止します。
 - 推奨温度内 (10 ～ 30) に戻し、一度バッテリーを取り外してから再度取り付けてください。
 - その他、下記の手順に従って確認してください。

充電中のバッテリーを取りはずし、もう1度、同じバッテリーを取り付ける。	再び点滅した場合別のバッテリーを取り付ける。	再び点滅した場合ACアダプター/チャージャーに異常があると思われます。	異常があると思われる商品について、お買い上げ店、またはお近くのソニーサービス窓口にお問い合わせください。
	点灯後、再び点滅しなかった場合充電時間が過ぎて充電ランプが消えていれば、異常はありません。	点灯後、再び点滅しなかった場合充電時間が過ぎて充電ランプが消えていれば、始めに取り付けたバッテリーに異常があると思われます。	

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
定期的に点検する
1年に1度は、電源プラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、本機が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
不具合が生じた場合に備え、お手近なコンセントを使用してください。

<p>変な音・においがしたら、煙が出たら</p>	➔	<ul style="list-style-type: none">電源コードをコンセントから抜く カーバッテリーコードをシガレットライターソケットから抜く <ul style="list-style-type: none">お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する
--------------------------	---	---

警告表示の意味		
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。		
⚠ 警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。		
⚠ 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。		
注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
⚠ 火災 ⚠ 感電	⊘ ⊘ 禁止 ⊘ 分解禁止	ⓘ プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告 ⚠ 感電 ⚠ 火災	下記の注意事項を守らないと、 火災・感電 により 死亡や大けが の原因となります。
--	---

分解や改造をしない
火災や感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

電源コード/カーバッテリーコード (DCC-VQ1) (別売り) を傷つけない
電源コード/カーバッテリーコードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コード/カーバッテリーコードは加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コード/カーバッテリーコードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

⚠ 注意	下記の注意事項を守らないと、 けが をしたり 周辺の家財に損害 を与えたりすることがあります。
--	---

湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所では使わない
上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

指定以外のACアダプター/チャージャーを使わない
火災やけがの原因となることがあります。

ぬれた手でACアダプター/チャージャーをさわらない
感電の原因となることがあります。

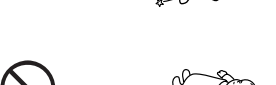
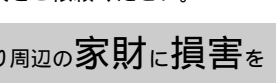
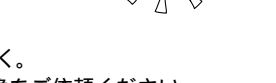
長期間使用しないときは、電源コード/カーバッテリーコード (DCC-VQ1) (別売り) をはずす
長期間使用しないときは電源コードはコンセントから、カーバッテリーコードはシガレットライターソケットから抜き、バッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
電源コード/カーバッテリーコードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

通電中のACアダプター/チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない
温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

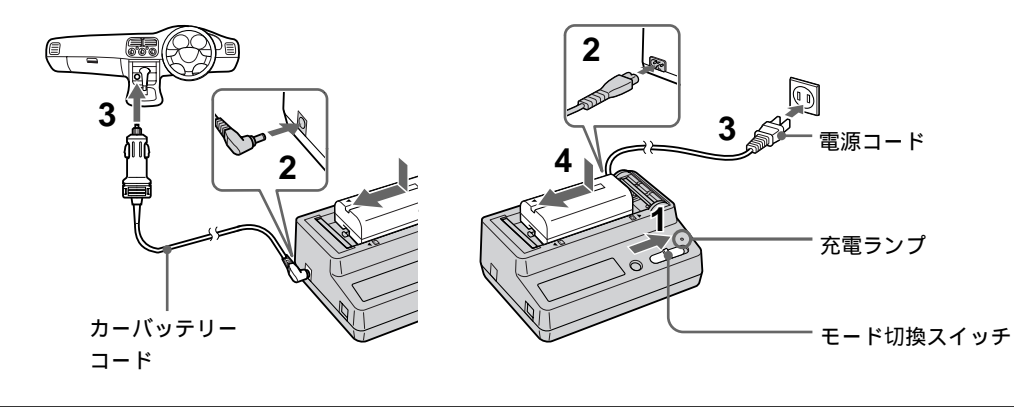
ACアダプター/チャージャーを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



バッテリーを充電する

電源コードとカーバッテリーコード(DCC-VQ1)(別売り)を同時に接続された場合は、カーバッテリーコードの入力が優先されます。

ご使用の機器(ビデオカメラ等)の取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 電源コード、またはカーバッテリーコードを本体につなぐ。

3 コンセント、またはシガレットライターソケットにつなぐ。「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

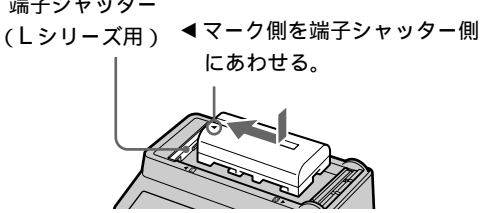
4 バッテリーを取り付ける。充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します(実用充電)。さらに充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えます(満充電)。

バッテリーの取り付けかた

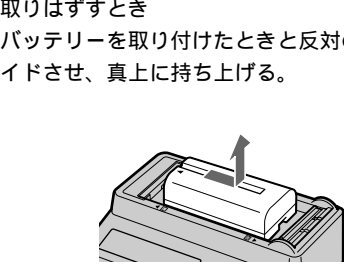
InfoLITHIUM Lシリーズ(NP-F550 / F750 / F960など)

- 本機の上にバッテリーを置く。
- 矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。

端子シャッターが完全に隠れるまでスライドしてください。



取りはずすときバッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドさせ、真上に持ち上げる。



ご注意

充電端子には衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

	InfoLITHIUM Lシリーズ								InfoLITHIUM Mシリーズ						
バッテリーパック	NP-F330	NP-CF540	NP-F550	NP-F730	NP-F750	NP-F950	NP-F960	NP-FM50	NP-FM70	NP-FM90	NP-FM91				
満充電時間(実用充電時間)	約100分(約40分)	約110分(約50分)	約115分(約55分)	約160分(約100分)	約170分(約110分)	約225分(約165分)	約245分(約185分)	約105分(約45分)	約150分(約90分)	約195分(約135分)	約205分(約145分)				

* 使い切ったバッテリーのAC-VQ850での充電時間。
・周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要ときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

・充電中にモード切換スイッチを「ビデオ/カメラ」にすると、充電は中断されます。
・充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。

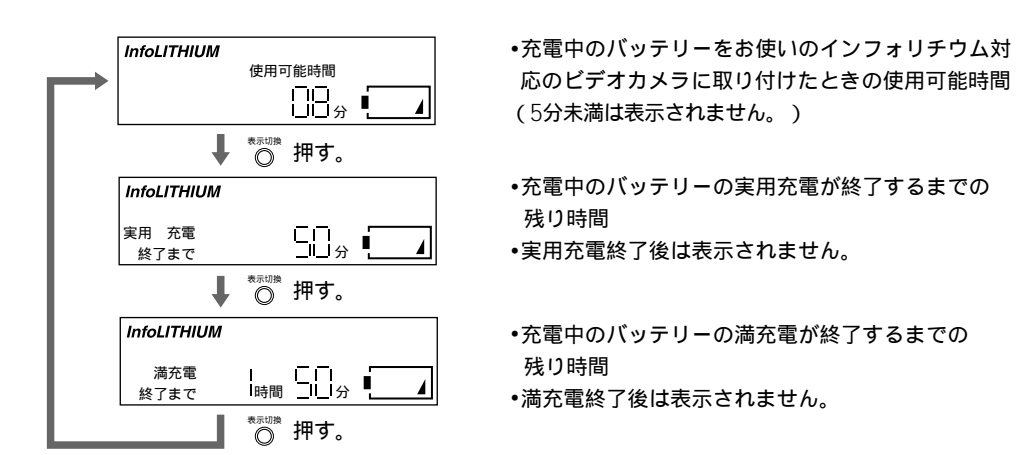
充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に“充電異常”と表示されます。

充電の状況を確認する

充電の状況は表示窓で確認することができます。充電を開始してからしばらくすると、表示窓に使用可能時間が表示されます。表示される使用可能時間はファインダーを使って撮影した場合のおおよその使用可能時間です。液晶画面を使うと、使用可能時間は短くなります。ご使用のビデオカメラ、またはバッテリーによっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。

充電中に表示切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。

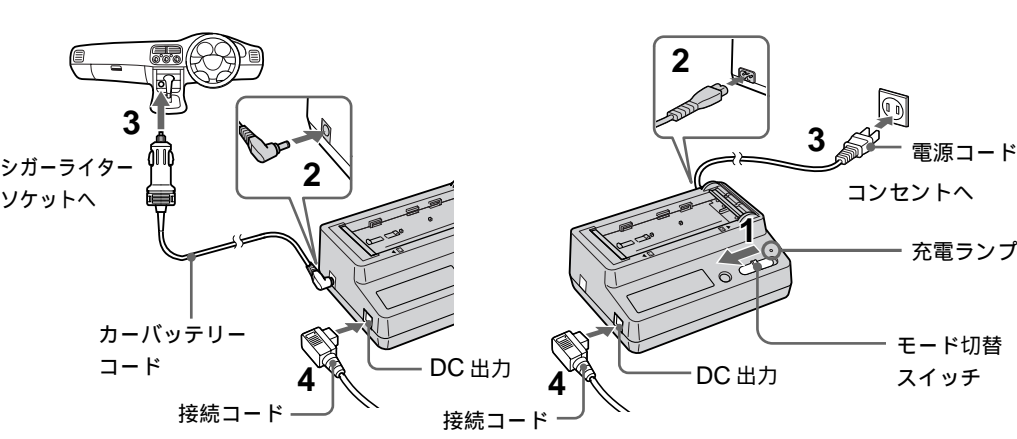


ご注意

- 新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのビデオカメラにバッテリーを取り付け、20秒程度ご使用ください。その後、本機に取り付け、充電を開始すると使用可能時間が表示されます。
- 表示時間は室温が10～30℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「- - - -」になることがありますが、故障ではありません。
 - 使用可能時間が5分以下のとき
 - 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき(そのまま充電を続けてください。)
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間に本機からバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 長時間使用していないバッテリーを充電する場合は、使用可能時間、充電終了時間の表示にずれの生じることがありますが、故障ではありません。この場合は一度満充電まで充電してください。正しい時間を表示できます。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出るがありますが、故障ではありません。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。

コンセントまたはシガレットライターソケットにつないで使う

電源コードとカーバッテリーコード(DCC-VQ1)(別売り)を同時に接続された場合は、カーバッテリーコードの入力が優先されます。ご使用の機器(ビデオカメラ等)の取扱説明書もあわせてご覧ください。



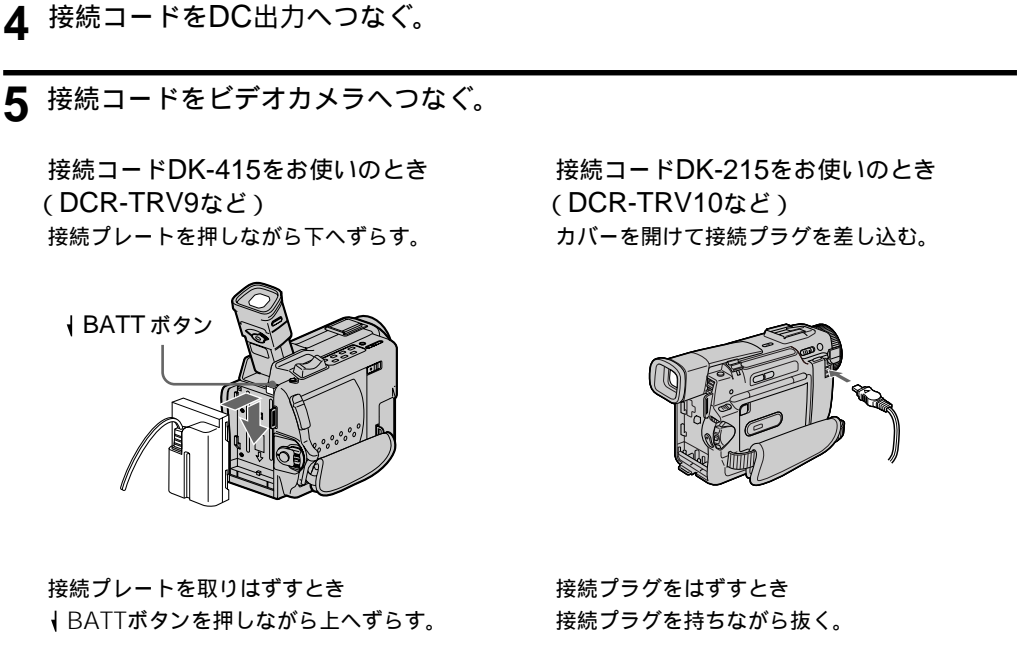
1 モード切換スイッチを「ビデオ/カメラ」にする。

2 電源コード、またはカーバッテリーコードを本体につなぐ。

3 コンセント、またはシガレットライターソケットへつなぐ。

4 接続コードをDC出力へつなぐ。

5 接続コードをビデオカメラへつなぐ。

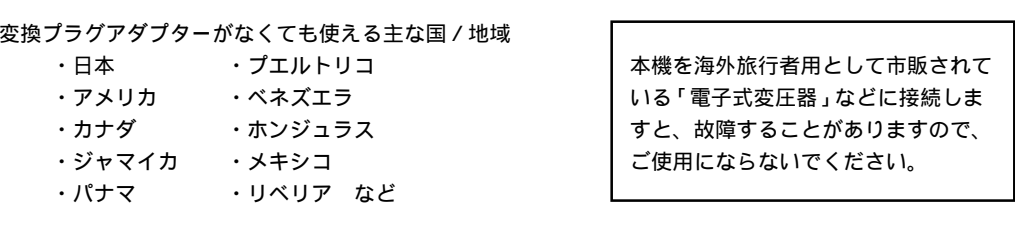


ご注意

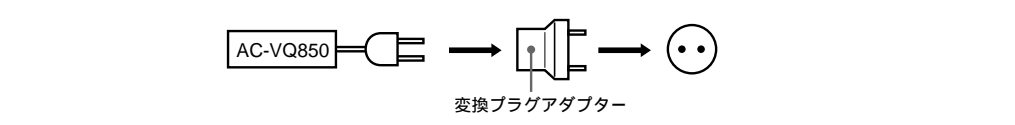
- ビデオカメラを操作中にモード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラに電源を供給しながら、同時に本機に取り付けたバッテリーを充電することはできません。
- ビデオカメラの映像が乱れるときは、本機をビデオカメラから離してください。

海外へお持ちになる方へ(AC使用時)

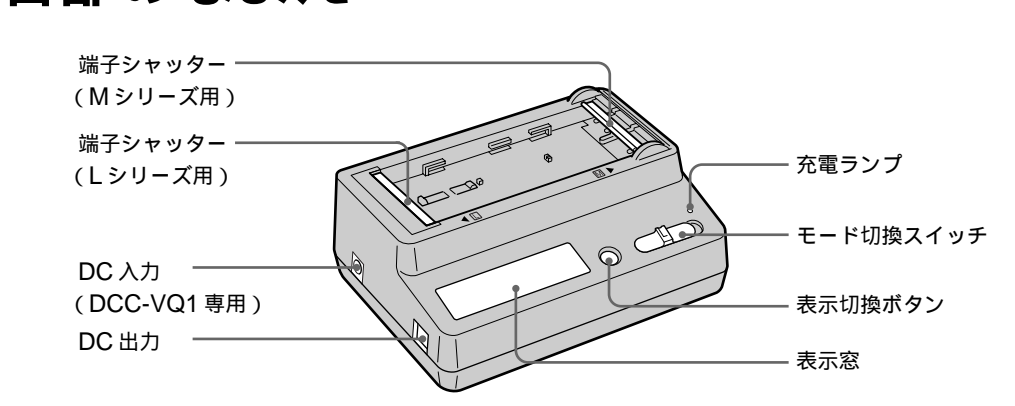
AC100-240V、50/60Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。



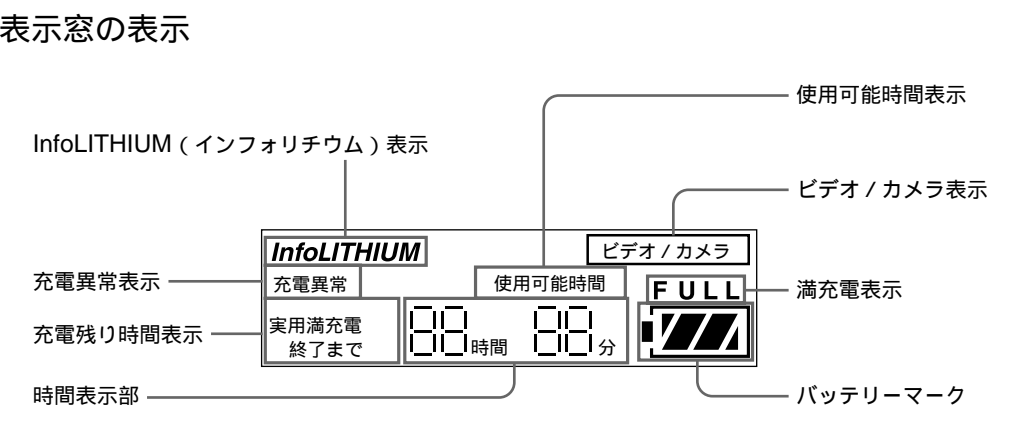
そのほかの国/地域については、旅行代理店でお確かめください。



各部のなまえ



表示窓の表示



主な仕様

電源	AC100-240V、50/60Hz DC12/24V(マイナスアース車専用)
定格入力容量	35VA(充電100V時) 40VA(VTR 100V時) 50VA(充電240V時) 50VA(VTR 240V時)
定格出力	VTR動作時：DC8.4V、2.0A 充電時：DC8.4V、1.4A
動作温度	0～+40
保存温度	-20～+60
外形寸法	約136×48×90mm(幅/高さ/奥行き) (最大突起部を除く)
質量	約280g

付属品
電源コード(1本)
接続コード(DK-415、DK-215)(各1本)
取扱説明書(1部)
保証書(1部)
ソニーご相談窓口のご案内(1部)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。